

令和7年度 経営発達支援計画 事業評価・検証報告

1. 日 時：令和 8年 6月18日（木）10：00

2. 場 所：千歳商工センター 2階 小会議室

3. 出席者：9名（内評価員 4名）

・評価員

中小企業診断士 諸戸 将人 氏

日本政策金融公庫札幌支店 融資第三課長代理 高坂 元気 氏

千歳市産業振興部商業労働課 主事 高野 礼子 氏

千歳商工会議所 中小企業振興委員会 委員長 渡部 順大 氏

・事務局

千歳商工会議所 専務理事 浅井 雅樹

中小企業相談所 所 長 塩原 祐介

係 長 石橋美奈代

主 事 大窪 崇文

主 事 藤井 花観

4. 経 過：

事務局から評価の手順等について説明した後、各項目の実施説明を行い、評価員より事業に対する評価並びに意見を伺った。

項目	事業評価			
	A	B	C	D
1. 地域の経済動向調査に関する事	3	1		
2. 需要動向調査に関する事 ※1名回答なし			1	2
3. 経営状況の分析に関する事		3	1	
4. 事業計画策定に関する事	3	1		
5. 事業計画策定後の実施支援に関する事	3	1		
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	1	1	2	
7. 事業評価及び見直しをするための取り組みに関する事	3	1		
8. 経営指導員等の資質向上等に関する事	3	1		
9. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事	3	1		
10. 地域経済の活性化に資する取り組みに関する事	2	1	1	

【評価の目安】

A：十分達成している

B：概ね達成している

C：半分程度しか達成していない

D：ほとんど達成できていない

1. 地域経済動向調査に関すること

- ・国の調査以外でもキャッチアップする必要がある。
- ・十分な調査が行われていると感じる。得られた情報をもとに、より効果的な支援につなげていただきたい。また、複数の媒体を活用して事業者の欲しい情報を届けられるよう次期計画でのやり方を検討いただきたい。
- ・計画どおりに実施されており、事業者に対し地域動向が分かりやすくなっている。

2. 需要動向調査に関すること

- ・次期計画に向けて、調査のやり方をより効果的なものになるよう検討いただきたい。
- ・実施した年度で都度アンケート内容を変える等の改良を加えながら実施を継続しても良かったのではないかな。

3. 経営状況の分析に関すること

- ・経営分析は事業者がステップアップする上でいずれは必要になるため、小規模事業者に向けて経営分析の必要性を周知していただきたい。
- ・経営分析の重要性を周知する活動量は十分だが、実際に実施した事業者数は少し足りないように感じる。なので個別の周知活動にももっと力を入れてもいいと思う。
- ・目標と実績だけでは中身が分かりにくいので、経営分析を受けた人の意見等があると良い。

4. 事業計画策定に関すること

- ・セミナー形式から個別相談会形式にすることは事業者の個別の課題を深掘りできるため効果的と思われる。
- ・ニーズの掘り起こしに工夫があると良い。
- ・セミナーを通じた事業計画策定支援は十分行われている。

5. 事業計画策定後の実施支援に関すること

- ・フォローアップをしたことで目に見える形で実績が良くなっている。
- ・環境変化の激しい昨今において、現状維持するためにも事業者自身力をつけていく必要があるため、フォローアップの重要性を周知していただきたい。

6. 新たな需要開拓に寄与する事業に関すること

- ・制度上の課題もあると考えられる。
- ・目標に届いていないが、中身のある支援をしている。
- ・制度上の制限はあると思うが、可能な限り幅広い事業者に対して支援していただきたい。

7. 事業評価及び見直しをするための取り組みに関すること

- ・引き続き、継続的な見直し体制を維持いただきたい。

8. 経営指導員等の資質向上等に関すること
・スキル向上の取組みを積極的に行っている印象がある。 ・経営に悩んだ際の相談先として信頼感のある職員となるよう継続して職員の学ぶ機会を確保いただきたい。
9. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること
・引き続き、情報交換できる関係性を他機関と築いていただきたい。 ・情報交換するだけでなく、事業者支援に繋がっている点は評価できる。
10. 地域経済の活性化に資する取り組みに関すること
・活性化に向けた行動は見える。 ・昨今の人手不足から外国人留学生の採用を考える事業者は増加していくと思われるため、支援を求める事業者に対して積極的に支援いただきたい。
総評
・ここ数年で千歳環境はかなり変化しているため、次期計画の5年間も環境変化や事業者の抱える課題に合った支援について柔軟に検討しながら引き続きご尽力いただきたい。 ・目標に対する未達事項もあるが、しっかり内容のある項目もあり、意味のある支援が増えている印象がある。 ・職員の効率は上がったと考えるが、一方で会員との交流度合いが気になるころである。